

千葉工業同窓会報

令和2年3月1日

第31号

発行 千葉工業同窓会

第67回 千工祭



母校中庭(千工祭当日)と
千工祭ポスター

目次

同窓会会長 この1年	布施敏雄……2	令和元年 台風・豪雨災害 …………… 14
工業高校生の就職について	校長 西澤康男……2	・外房地区 被災状況 白井 昇… 14
レクリエーション委員会の活動報告	藤井 孝……3	・『災害が忘れない内にやってきた』 山田俊雄… 15
ゴルフ、ハイキング、囲碁同好会 …………… 3		・千葉県で1時間に90mm超の猛烈な雨
総務委員会の活動報告	金子 衛……3	河川氾濫や土砂災害に厳重警戒 …………… 16
第67回母校文化祭『千工祭』への参加	藤井 孝……4	南総支部・会員訪問 金澤裕之… 17
同窓祭実行委員会のこの一年	宮崎一雄……4	ロケット発祥の地に記念碑(JR西千葉駅北口) 江沢成正… 17
広報編集委員会の活動報告	若月忠良……4	千葉工業と共に 林 孝二… 18
千葉工業同窓会 事務局報告	長嶋孝雄……5	理数工学科について 理数工学科 科長 清崎起代則… 19
生徒会部活動 助成金 …………… 5		千葉工業高校この一年 …………… 20
第34回千葉工業同窓祭 …………… 6		入学式・対面式、創立記念講演会、
千葉工業同窓会 本部役員 …………… 6		臺中市立東勢工業高級中等學校来校、球技大会、
創立記念講演「千葉ラグビーに育てられた私の人生」……7		中学生体験入学、修学旅行、体育祭、
会員の状況 …………… 7		定時制・通信制総合文化大会、文化祭(千工祭)、
「同窓会名簿」の取り扱いと不要名簿の処置について 布施敏雄… 8		総合技術コンクール、スケアードストレート、
支部紹介と定期総会予定 …………… 8		姉妹校交流(台湾)
南総支部とびっくす …………… 9		令和元年度 進路状況 …………… 22
外房支部、千葉市支部とびっくす …………… 10		令和元年寄付金のお礼とご芳名 …………… 23
市原市支部、京葉支部とびっくす …………… 11		「同窓会寄付金」のお願い …………… 24
北総支部、東葛支部とびっくす …………… 12		「第35回 千葉工業同窓祭」にご参加ください …… 24
女子会「レディス・ビオラ」…… 13		千葉工業同窓会 総会のお知らせ …………… 24
平山 善吉氏(27C) カンボジア国王から受勲…… 13		編集後記 …………… 24

同窓会会長 乙の1年



昨年は新しい元号「令和」が誕生し、新天皇の荘厳な儀式が行われました。一方、大型台風・豪雨にて甚大な災害が発生しました。被害に遭われました皆様にお見舞い申し上げます。

今年は東京オリンピック・パラリンピックが56年ぶりに開催され、明るい年になりますよう期待しています。私事ですむが56年前(1964年10月)高2の時に、東京オリンピックが実施されました。バレーボールを横浜体育館にて東洋の魔女を中心にした日本チームを応援し、感動した記憶が甦りました。同窓生の皆様も家族・友人と共に応援されますよう。

同窓会活動は同窓会役員及び同窓生皆様の協力ももちまして、行事等すべて無事遂行されました。皆様に感謝申し上げます。残念なことは先輩の方々の訃報連絡を頂き

千葉工業同窓会会長 布施 敏雄 (41E)

ました。謹んでお悔やみ申し上げます。

昨年は5年毎の同窓生の新会員名簿を発行しました。会員名簿はクラス会ならびに会員相互の親睦に大いに役立つものと確信しておりますのでご活用ください。

同窓会活動は毎年6月に同窓祭を実施しています。奮って参加して同窓生同士の新たな出会いや懇親の場としてご活用ください。その他にも、千工祭、ハイキングやゴルフ等、色々な行事を行っておりますので、ぜひ参加をお願いします。

同窓会運営においては、諸般の事情により(一財)千工会からの助成金は減額となり、厳しい財政であります。本部の経費節約を徹底して行いますが、同窓生のご協力もお願いいたします。

是非、同窓会活動にご理解を頂き、末永いご指導ご鞭撻ご支援をお願い申し上げます。

工業高校生の就職について



同窓会員の皆様におかれましては、日頃より本校の発展のため御支援、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、10年ほど前に千葉県教育委員会は、今後の工業教育について検討を行い、その報告書の中で次のよ

うに述べています。

『千葉県は、製造品出荷額が全国第6位を占め、高いポテンシャルを有しているが、熟練技能者の高齢化や団塊世代の退職が進むなか、ものづくり技術を継承・発展できる人材の育成は、喫緊の課題である。

工業高校は、長年にわたり基礎的・基本的な知識と技術を身に付けた人材を産業界に送り出してきた。これまでの実績から高い求人倍率を維持しており、また、意識の変化や進路が多様化し大学など上級学校を目指す生徒が増えても、生徒はものづくりに関わる学びを生かした進路選択を実現している。

しかし、高い就職実績を示しながらも、中学生を持つ保護者には、漠然としたホワイトカラー志向や職業選択を伴う具体的な進路決定を先送りしようという意識もあり、中学校の教職員には工業高校出身者がほとんどいないことともあわせて、工業高校の持つ魅力が十分伝わっていないと考えられる。』

校長 西澤 康男

さて、図にあるように、本図(2014)によれば、高校を卒業し就職した者について、男性の正社員の割合は専門学科卒が8割、普通科卒が5割となっています。また、仕事内容が専門学科卒の場合、出身学科を反映したのが多いのに対し、普通科卒の場合、販売職やサービス職など非正規社員に代替されやすいものとなっています。

このことから、本図は、4年制大学に進学しないで労働市場に出る場合、比較的安定した就労先を得られるのは専門学科であると結論づけています。

現在、人口減少が続く中、生徒数が減る中で、中学生の保護者に対して、千葉工業高校に入れば、地元で安定した就職ができ、地域の活性化につながることを伝え、工業高校の魅力伝えていきたいと思っております。

高校卒業生(20歳)の就労実態

	普通科 卒 男性の5割 女性の3割	専門学科(工業を含む) 卒 男性の8割 女性の7割
正社員の割合	<p>50.0% 26.0%</p>	<p>77.9% 66.7%</p>
非正社員の意識	現状への危機感が希薄 安易に受け付けている	現状への危機意識が強く より堅固な働き方を望んでいる
正社員の業務	販売職 サービス職 (飲食・接客が多い) 図 ↓ 非正規社員に代替されやすい職	男性の8割以上が技術・技能・生産職 女性の6割弱が事務職 ↓ 出身学科を反映 専門学科の教育内容の有効性
正社員の労働時間	4割が週60時間超 長時間労働	週40~49時間が多い 適正労働時間

レクリエーション委員会の活動報告

レクリエーション委員長 藤井 孝 (42M)

平成31年度・令和元年度のレクリエーション活動は春のウォーキングに始まり、秋のハイキングにて無事に幕を閉じました。各々の活動実施を記しましたので、ご一読ください。

なお千葉工業同窓会ホームページに同窓会本部関係の行事日程（予定・変更・中止）等を掲載しておりますので、ご覧ください。

○ゴルフ同好会 活動報告 ゴルフ同好会事務局長 市川 新一(38M) 携帯 090-3108-7071

- ・令和元年度同窓会本部春季(徳永記念)ゴルフ大会 5月21日(火)房総カントリー・大上ゴルフ場
降雨及びゴルフ場コンディション不良の為、競技は中止
- ・令和元年度同窓会本部秋季ゴルフ大会 10月15日(火)晴天 真名カントリークラブ・真名コース
31名で実施し、優勝は立野 幸一さん(37E市原市支部)
- 令和2年の予定
 - ・春季大会 令和2年5月19日(火)
房総カントリー・大上ゴルフ場
 - ・秋季大会 令和2年10月13日(火)
真名カントリークラブ・真名コース

○ハイキング同好会 活動報告 ハイキング同好会事務局 腕木 武男(38E) 携帯 080-1327-5713

- ・春の第35回ハイキング 4月6日(土)快晴 江戸川区『小松川・新川地区及び平成庭園』
21名にてウォーキングを実施
- ・秋の第36回ハイキング 11月16日(土)晴天 貸切観光バスで、丹沢・大山(阿夫利神社)
- 14名にてハイキングを実施
- 令和2年予定
 - ・春 令和2年4月4日(土) 野田市清水公園散策
 - ・秋 令和2年11月下旬 場所は未定

○囲碁同好会 活動報告 囲碁同好会事務局 高橋 健一(29C) 電話 04-7159-9367

- 今年度も例年通り4回の大会を開催、令和2年1月21日(火)の大会で完了しました。
- ・平成31年 4月23日(火) 8名で実施。
- ・令和元年 7月23日(火) 8名で実施。
在校生交流会は校内事情で在校生は不参加
- ・令和元年10月22日(火) 10名で実施。
- ・令和2年1月21日(火)
- 令和2年予定
 - 令和2年4月21日(火) 令和2年7月21日(火)
 - 令和2年10月20日(火) 令和3年1月19日(火)

総務委員会の活動報告

総務委員長 金子 衛 (38M)

布施同窓会長体制になってから2年目を迎えました。今年度は役員改選の年ではありませんでしたが、昨年度から総務委員長補佐に就いて頂いていた橋本 勇氏(42E)が、5月の幹事会で副会長に推挙され、満場一致で承認されました。

これにより布施会長のもと、6名の副会長と事務局長の8人体制に加え、各種委員会や各支部の協力を得て同窓会の運営を行っており、これまでに様々な行事を順調に推進してきております。

一方で、同窓会活動資金の問題は引続き喫緊の課題となっております。これまで大きな比率を占めていた(一財)千工会からの助成金は、大幅減額

となってしまっており、今後とも以前の額に復活することは見込めません。

この資金不足を補うのは、卒業生の皆様からの寄付に頼る以外になく、様々な機会に寄付のお願いをして参りましたが、今年度はお陰様で当初予算を上回るご芳志を頂戴することができました。誠に有難うございました。

来年度以降も卒業生皆様の「母校への熱き心」にすがり、広くご寄付をお願いする次第でございます。

毎回無理なお願いで申し訳ございませんが、窮状をご賢察頂き何卒宜しくお願い申し上げます。

第67回母校文化祭『千工祭』への参加

藤井 孝 (42M)

- 1) 同窓会の活動状況をPRすること。
- 2) 同窓会の入会案内等を行うこと。
- 3) 同窓生の親睦・交流を図ること。
- 4) 在校生、教員及び同窓生との親睦・交流を図ること。
- 5) 一般財団法人千工会の事業等を紹介すること。

日時

- 10月31日(木) 事前準備
(各支部指定パネル設置、12時頃)
- 11月1日(金) 校内公開
(午前9時30分から午後2時迄)
- 11月2日(土) 一般公開
(午前9時30分から午後2時迄)

場所

2階 選択教室Ⅱ

展示資料

A1のアルミ製パネル2枚に入れて展示
同窓会本部及び各支部、女子会(レディス・ビオラ)活動状況をパネル掲示
一般財団法人千工会の設立経緯及び事業等(千工会のあゆみ)資料配布
各支部の会報、記念品等の配布した。
電子機器を利用しDVD等でロケットストーブの動画を投影
〔ふれあい広場〕を設置し歓談できる場、茶菓子・コーヒー等飲み物を提供した。

同窓祭実行委員会のこの一年

同窓祭実行委員会委員長 宮崎 一雄 (42C)

令和元年6月30日(日)に「第34回 千葉工業同窓祭」がJFEみやぎき倶楽部にて開催されました。当日は朝方の雨に天候の心配もりましたが、各地区や県外からも多くの参加をいただき、会場内は同窓祭ならではの和気あいあいとした雰囲気にもまれておりました。

北総支部の橋本さん(42E)と百沢さん(42E)の進行で物故者に対し黙祷を捧げた後、式次第により布施同窓会長、西澤学校長の挨拶、来賓祝辞等と進行了しました。

金子副会長の音頭による乾杯後、喜寿となられる方に会長から記念品の贈呈がなされました。

また、催物として恒例の吹奏楽部のOB・OG会による演奏や、千葉市支部・嶋村氏による「安来節(どじょうすくい)」等が披露されました。

終盤はこれまた例年のごとく検見川・津田沼・生実の校歌斉唱で盛り上がり、学ぶ地はちがっても千工同窓生としての一体感を感じつつ、第34回同窓祭も無事

終了しました。

【活動状況】

- 令和元年6月26日(水)
支部長連絡会議で参加者等の報告
- 令和元年6月30日(日)
第34回 千葉工業同窓祭開催
- 令和元年9月27日(金)
支部長連絡会議で結果報告と反省会
- 令和2年3月4日(水)
第35回同窓祭実行委員会(予定)

実行委員長・補佐等会議

- 平成31年4月27日(土)
- 令和元年6月7日(木)・27日(木)
- 令和元年7月3日(水)・16日(火)

広報編集委員会の活動報告

広報編集委員長 若月 忠良 (37M)

7月23日同窓会報30号反省会は昨年と同様、台風のため中止となった。会報31号編集委員会は下記の通り開催した。

【活動状況】

- ・令和元年9月7日(土)
会報31号第一回編集委員会
蘇我コミュニティーセンター
会報30号反省会
- ・令和元年11月2日(土)
会報31号第二回編集委員会

千工会館 当日千工祭実施中
・令和2年1月11日(土)
会報31号第三回編集委員会
蘇我コミュニティーセンター

同窓会報31号は同窓会員名簿発行年(5年ごと)のため、名簿掲載者全員と学校職員と生徒(1万5千部)に送付・配布する。

平成29年卒業生からは、紙ベースでの送付は行わず、寄付金者・同窓祭参加者に送付する。同窓会報は千葉工業同窓会本部のホームページに掲載、閲覧できる。

◆お詫びと訂正

下記の氏名が誤っていました。お詫び申し上げ訂正します。

30号訂正…13ページ ビフォー・アフター (誤) 豊田 博士→(正) 豊田 博志 (誤) 萱沢 功→(正) 菅澤 功

千葉工業同窓会は、県下にある7支部と本部が連携をとりながら活動しています。母校部活動（関東大会・全国大会出場）への助成や会員相互の親睦を深めるため、それぞれ支部独自の活動や本部主催の行事等に積極的に参加しています。令和元年度の活動について報告いたします。5月の母校創立記念講演会は、中村勇三郎氏（38M）に『千葉工ラグビーに育てられた私の人生』でお話しいただいた。文化祭（千工祭）には、本部・各支部の活動をパネルで展示発表。同窓会会員名簿（5年ごと）を発行しました。

令和元年度の主な活動を紹介します。

平成31年	4月	7日	外房支部総会	
		9日	入学式	
		14日	千葉市支部総会	
令和元年	5月	12日	市原市支部総会	
		16日	常任幹事会	
		19日	京葉支部総会	
		25日	同窓会幹事会	
	6月	2日	北総支部総会	
		9日	東葛支部総会	
		26日	支部長連絡会議	
		30日	第34回同窓祭	
	11月	2日	千工祭（一般公開）	
令和2年	2月	15日	同窓会・学校・（一財）千工会 連絡会議	
	3月	4日	同窓会入会式	
			支部長連絡会議	
		5日	卒業式	
		15日	南総支部総会	

令和元年度同窓会予算

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
繰越金	4,756,890
同窓会入会金	1,445,000
千工会助成金	2,000,000
同窓会寄付金	1,200,000
同窓祭会費	500,000
雑収入	0
合計	9,901,890

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
文化費	300,000
会議費	50,000
旅費	300,000
通信費	20,000
同窓祭費	650,000
支部助成費	740,000
レク活動費	50,000
事務費	30,000
会報発行費	2,400,000
渉外費	400,000
母校周年行事積立金	400,000
予備費	4,561,890
合計	9,901,890

生徒会部活動 助成金



布施会長と理数工学研究部の皆さん
母校第3会議室

- | | |
|----------|-------------------------|
| ①自動車部 | 第39回全国大会 |
| ②理数工学研究部 | 第7回宇宙エレベーター
ロボット全国大会 |

第34回千葉工業同窓祭

千葉工業同窓会ホームページより



6月30日の日曜日午前11時30分から「JFEみやぎき倶楽部」において87人の参加を得て、「第34回千葉工業同窓祭」が開催されました。

開会宣言の後、挨拶に立った布施会長は、「足元の悪い中、たくさんのご参加をいただきありがとうございます。皆様方には多大な寄付をいただき、目標の120万円に達する予定になっています。皆様には、来年も再来年も、そして創立90周年の2026年に向けて健康に留意され頑張ってください」と述べました。

次に、西澤校長先生から、「千葉工業高校に多大なご支援をいただきありがとうございました」とお礼を述べられた後、令和元年度の学校の近況と今後の予定、平成30年度の大学・専門学校への進学状況、企業への就職状況、第1種電気工事士全国高校生合格者ランキング(千葉工業は30名で第5位)などについて資料をもとに報告がありました。そして、創立80周年記念で寄贈された電子黒板を有効に活用しているが、徐々に故障が出てきているので、創立90周年のときには、電子黒板・プロジェクターの更新を要望されました。

次に、来賓を代表して、第10代校長の段木先生から、昭和

20年に検見川校舎最後の卒業生となり、千葉大空襲を体験。昭和23年1月から教壇に立ち、昭和57年に10代校長時代に就任するまでのエピソードが語られました。そして、時の同窓会長であった安藤信吉氏から「大きく育った桜の木を眺めながら、食堂で同窓生と語り合おう」と始まった同窓祭の経緯が語られ、「本日の第34回同窓祭を、心から楽しみたい」と祝辞を結ばれました。

この後、来賓・元学校長・恩師紹介、PTA役員紹介と続き、金子副会長の音頭で乾杯をし、懇親会に入りました。

懇親会では、昭和17年生まれ7人の喜寿のお祝い、吹奏楽部OB・OGによる演奏、吹奏楽部OBのふうてんの寅さんが会場内を巡り、去年大江戸 玉すだれを披露した嶋村英男さんが「安来節」に合わせてどじょうすくいをパフォーマンス、最後に、3つの校歌を吹奏楽部の演奏に合わせて声高らかに歌い、第34回同窓祭が盛会裏に終了しました。

同窓祭の企画から実施まで、宮崎実行委員はじめ多くの方のご協力がありました。まことにありがとうございました。そして、お疲れさまでした。(ik)

●千葉工業同窓会 本部役員

役職名	氏名		
顧問	段木 正視 (19C)	高橋 正巳 (32C)	深山 傳 (38E)
会長	布施 敏雄 (41E)		
副会長	若月 忠良 (37M)	金子 衛 (38M)	宮崎 一雄 (42C)
	藤井 孝 (42M)	橋本 勇 (42E)	富田 博 (44M)
事務局長	長嶋 孝雄 (42E)		
事務局次長	中村 啓介 (60E)		
会計	松浦 悟 (53E)		
会計監査	宇野 昭房 (34M)	高石 進 (35M)	斎藤 公彦 (37C)
レディス・ビオラ	古川千枝子 (38C)		

創立記念講演「千葉工ラグビーに育てられた私の人生」

千葉工業同窓会ホームページより



昨年5月16日に本校体育館で行われた創立記念講演は、日本で開催されるラグビー・ワールドカップ2019日本大会にちなみ、千葉工業高校ラグビー部の先輩である中村勇三郎氏を招き、「千葉工ラグビーに育て

られた私の人生」と題して、お話をいただきました。

中村勇三郎氏は1963年(昭和38年)機械科卒、トヨタ自動車工業に2年間勤めた後、法政大学法学部に学び、卒業後はリコー(RICOH)へ入社され、ラグビーとともに人生を歩まれました。

幕張中学校から25名志望の中1人しか受験できなかった千葉工業高校。中学生のときにラグビーのテレビ中継を見て、ラグビーというスポーツに魅せられたのが、ラグビー部への入部となり、そこで掛替えのない6人の仲間に出会ったという。千葉工業卒業後トヨタ自動車に入社した後、2年遅れで法政大学法学部に入学。序列の厳しい運動部で、4年次には主将となったが、準決勝で慶応大学に敗れる。大学卒業後、トヨタ自動車への再就職がかなわず、リコーに入社し、社会人ラグビーと仕事を両立させ、3回の優勝を果たしたなど、大変貴重なお話を伺いました。

講演の最後に、『生徒諸君に伝えたいこと』として、「高校を最後まで頑張りぬいた6人のメンバーとの出会い、梅山先生との出会い、ラグビーを通して様々な人との絆が生まれ、一生の宝になりました。生徒の皆さん、これからたくさんのお会いが待っています。そこでの出会

いは宝です。出会いを大切にどうぞ絆を深めてください」と締めくくりました。

そして、「ラグビー賛歌」と「W杯プロモーションビデオ」が披露された後、次のような質疑応答がなされました。



◆生徒 私もラグビーを続けており、つらいこともあるが、どうしたら中村先輩のように乗り越えられますか。

◆中村講師 私はラグビーが好きで、これ以上のスポーツはないという理解のもとに取り組んできたので、ラグビーがきついか苦しいとか、そういうふうに思ったことはほとんどありません。

◆生徒 法政大学で主将を務めたということですが、どうしたら部長らしく人をまとめられるのでしょうか。

◆中村講師 法政大学のキャプテン時代の話ということですね。準決勝で慶応大学に敗退し、決勝戦に進出できなかった苦い経験を持っているので、私はキャプテンとして優等生とは言えません。難しい回答になるが、一生懸命好きでやってきたスポーツなので、みんなは最後まで付いてきてくれたと私は信じています。(i.k)

●会員の状況

科別	工業学校					工業高校		総計
	本科	第二本科	二部	補習科	併設中	全日制	定時制	
全日制	工業化学科	562	184	88	44	180	4,596	5,654
	機械科	303	175			183	4,316	4,977
	電子機械科						2,523	2,523
	電気科	288	159			182	5,632	6,261
	情報技術科						1,748	1,748
	理数工学科						※36	36
定時制	電気科						1,260	1,260
	機械科						1,477	1,477
合計	1,153	518	88	44	545	18,348	2,737	23,936

※理数工学科…第一期卒業生

(平成31年3月31日現在)

「同窓会名簿」の取り扱いと不要名簿の処置について

同窓会長 布施 敏雄 (41E)

今年度は5年に一度の千葉工業同窓会名簿発行の年にあたり、令和元年11月に取扱・管理会社の(株)サラトより出版されました。同窓会名簿の取り扱いに関しては、近年の個人情報保護厳格化の流れのなか、非常に難しい問題がありますが、千葉工業同窓会も(株)サラトと一体となり厳格な管理を進めています。その対応の一環として下記の2点に関し(株)サラトと合意しておりますので、お知らせいたします。

記

1. 追加販売に関する対応について

名簿は同窓会会員に限定した予約販売方式を採用していますが、発行後に「同窓会の○○だが、会報を1冊購入したい」と言ったような購入希望電話等が関係先に入ることが考えられるが、これには一切の個別対応はせず、必ず(株)サラトに直接依頼するよう伝えてください。

(株)サラトでは不良名簿業者の情報を保有していただきますので、間違えた対応の可能性は極めて低くなります。

2. 不要名簿の処置について

ご自宅に残っている古い名簿の処理には難渋するところです。捨てられず、燃やせず、何冊もそのままになっているかと思いますが、若し不要となりましたら(株)サラトに送ってくれば同社が責任をもって処分してくれることになりました。

但し郵送代金は発送者の負担(元払い)となっておりますのでご承知ください。

<株式会社 サラトの住所>

〒670-0948 姫路市北条宮の町172

TEL 079-284-1380

支部紹介と定期総会予定

千葉工業同窓会には、千葉県内の7つの地域に支部があります。毎年、各支部が活発に活動し、同窓生の親睦と交流が行われています。若い同窓生・現役・シニアすべての卒業生の加入を歓迎しています。

各支部は、出身地・勤務地に限らず入会が出来ますので気軽に問い合わせください。総会・懇親会・本部・支部の行事等ホームページ・同窓会報をご覧になって一度足を運んでみませんか。お待ちしております。

支部名	地 域	月日(曜)開催時刻・場所	支部長・連絡先	HP
南 総	館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町、富津市、君津市、木更津市、袖ヶ浦市	3月15日(日)14時 君津市：ホテル千成	白井 正男(40M) 080-3250-9725	○
外 房	勝浦市、御宿町、大多喜町、いすみ市、睦沢町、一宮町、長南町、長生村、白子町、茂原市、長柄町、大網白里市、九十九里町、東金市、山武市、芝山町、横芝光町	4月5日(日)13時30分 東金市：八鶴亭	深山 潔(36E) 090-3210-3264	
千葉市	千葉市	4月12日(日)14時 千葉市：ホテルプラザ菜の花	腕木 武男(38E) 080-1327-5713	○
市原市	市原市	5月10日(日)14時 市原市：マリンホテル	石川 尋志(49C) 090-2623-6832	
京 葉	船橋市、習志野市、鎌ヶ谷市、八千代市	5月17日(日)14時 船橋市：割烹旅館 玉川	池沢 敏夫(32C) 090-3344-2757	
北 総	四街道市、八街市、佐倉市、酒々井町、富里市、白井市、印西市、栄町、成田市、神崎町、多古町、香取市、東庄町、匝瑳市、旭市、銚子市	6月7日(日)14時 佐倉市：ホテルリッチタイム	中村勇三郎(38M) 090-4531-1887	
東 葛	浦安市、市川市、松戸市、柏市、我孫子市、流山市、野田市、県外	6月14日(日)13時 我孫子市：鈴木屋本店	坂巻 実(34M) 080-5023-5927	○
レディス・ビオラ	女性の同窓生	春・秋 2回	古川千枝子(38C) 080-1213-1297	

※開催場所・日時は変更がある場合があります。各支部・同窓会本部ホームページで確認ください。

台風15号に被災して

比連崎 正幸(60M)

9月9日千葉県に上陸した台風15号、各地に甚大な被害をもたらし、南総支部会員の自宅にも被災してしまった方がおられましたので、被害、出来事別に取材させていただきました。

・雨漏り、屋根瓦100枚ほどめくれる

9月8日深夜から台風接近、9日午前3時頃暴風雨のピークで、そのころ雨漏りがはじまり、ひどくなる一方なので、風雨の中物置に行きブルーシート取りに、それを雨漏りしている部屋に広げ、雑巾、バケツで雨水を集める。雨漏りも一部屋だったのが、隣の部屋、廊下などに広がりその都度ブルーシートを広げて対応した。幸い農家なので大きいブルーシートが何枚もあったので対応できた。その後であるが、弟に助けてもらい、屋根にはブルーシートを敷く事が出来た。濡れてしまった布団類は廃棄したが、ブルーシートのお蔭で最小に済んだと思う。畳も多少濡れてしまったが、その後いったん上げて乾かし、廃棄することなく今も使用している。



雨漏りをブルーシートでしのぐ

・長引く停電 自宅は10日間停電したが、発電機でしのいだ

9日午前3時ごろから停電がはじまる、雨漏りの対応が一段落したところで、発電機を用意する。断水していなかったため洗濯機、風呂など給湯ボイラー、冷蔵庫や雨漏りした部屋を乾かすための扇風機、また、通信(インターネット、Wi-Fi)、携帯電話の充電など、この発電機が大変役に立つとは思いませんでした。

私の地区では、14日夜に停電が復旧したが、自宅のトラクター小屋が吹っ飛び近くの田んぼに落ちた、その小屋が飛んだ時に電気の引き込み線をぶった切ってしまったので、いわゆる隠れ停電状態になってしまった。発電機でしのいでいたので、私はあまりストレスを感じていなかったが、家族はイライラがつのっていた、東電に電話しても、なかなか対応してくれなかった。19日午前、困り果てていた私たちの家に市議の車と電力

会社のバンが来てくれた。停電が続く状況を親の知り合いが市議に話してくれていて、市議と作業待ちをしている電力会社の人が、まずは確認とのことで来てくれた。富津市の災害対策本部にも報告して、午後には作業に入れるとのことで家族は喜んでた。

14日に停電が復旧した私の地区で隠れ停電をしていた家は5件ほどあったが、19日市議と電力会社が来た時点では私の自宅1件だけであった。毎日東電に電話していたのに、なぜ私の家だけ取り残されてしまったのかと考えてしまう。後日、地区の区長の話では、災害対策本部が立ち上がると、そこに集まった停電情報を優先に処理すると言っていた。自宅の停電情報が災害対策本部に伝わっていなかったため復旧が遅くなったと考えられる。

私の地区でも停電が続く中、風呂に入れず、自衛隊や巡視船の風呂に入りに行ったという話を聞くと、発電機を使い毎日風呂に入れた私は申し訳ない気持ちになった。

・金谷の親戚の家に様子を見に行く

富津市南部の金谷地区は停電に加え、断水も続き大変な状況とのことで、12日、弟と共に金谷の親戚の家に向かうことにした。木更津市内でミネラルウォーター、麦茶、カップラーメン、板氷を購入、自宅でポリタンク7個(140L)にお湯を入れ金谷に向かった。親戚の家の周り、屋根などは大丈夫であった。断水もしていたが、手押しポンプの井戸で水には不自由していなかったが、お湯は「夢のようだ」と大変喜んでた、浴槽まで運びお湯を入れた。また、冷蔵庫が使えないので水も喜んでた。

・工場停電、自宅待機(振替休日)、振替出勤

9日曜日から職場の工場停電、13日金曜日に復旧する、5日間自宅待機となった。会う人に自宅待機の話をする、「休みでいいな」と言う人もいたが、この働かなかった5日間はその後土・日・祝日の会社が休みだった日に振替出勤、有給休暇は原則使えず働いて返しました。従業員の一部の人は暑中、工場の復旧に当たりましたが、私は何も出来ませんでした。この自宅待機の5日間で被災した自宅の片付けなど出来たのは良かったと思います。

・そのほか、「トラクター小屋吹っ飛ぶ」「ガソリンを買いに川崎へ」「携帯電話が通じにくい状況」「15日の祭礼対応」「停電中であろうそくの火が原因と思われる火災に出勤」「災害ゴミ出し」など、出来事は沢山あります。雨漏りジャンジャン、停電も10日間続いて被災してしまったのですが、断水はせず水洗トイレも使え、毎日風呂に入ることができ、暮らしぶりは悪くありません。屋根瓦も10月の台風19号の前までに仮復旧でき、通勤途中でブルーシートを敷いてある屋根を見ると申し訳なく思います。

外房支部とぴくくす

支部長 深山 潔(36E) 090-3210-3264

●定期総会 日時/4月5日(日) 13時30分
場所/東金市 八鶴亭

我が町のサケの放流

こうたき
香焼 正利 (38E)

JR上総一宮駅から県道を約3km山側に入ると一宮川の支流瑞沢川がある。その橋のたもとでサケの放流を始めて8年目になり、県下で最小人口(約7,000人)の睦沢町のまちづくり活動の一つとして定着している。

12月の初めにサケの卵7,000個を町民有志に配布、各家庭でふ化させて3月初めに大きく成長した稚魚を持ち寄り、年長組園児・小学6年生・中学3年生の全員が集まり「さよなら元気でね」「大きくなって4年後に帰って来てね」と別れを惜しみながら放流する。(放流されたサケは北のベーリング海へ旅立ち4年後にふるさとへ帰って来ると言われています)

これは子供達のふるさとの誇りづくりと町から巣立ってもふるさとを忘れない様にとの願いを込めている。また町民の“川をきれいにしよう”“サケの回帰する南限を創ろう”との目的を共有した交流の場として年々盛り上がっています。放流日には千葉テレビをはじめ新聞各社も詰め掛け賑わっている。また“卵から育て放流しているのは国内では我が睦沢町だけだ”との誇りを持って活動しています。

元気でがんばれサケ達!サケに負けずにがんばれ睦沢の子供達!!とエールを送るサケ放流会員一同です。

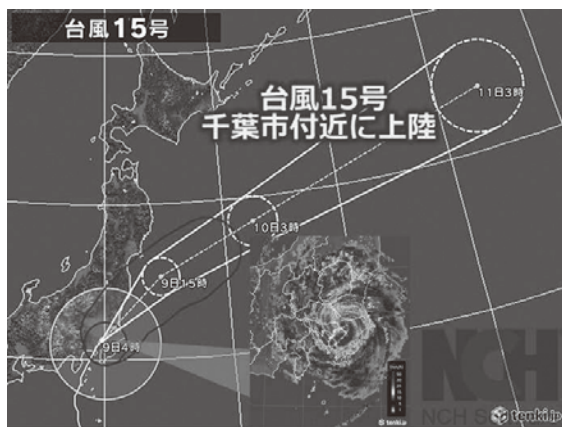


千葉市支部とぴくくす

支部長 腕木 武男(38E) 080-1327-5713

●定期総会 日時/4月12日(日) 14時
場所/千葉市 ホテル・ブラザ菜の花

温暖化(気候変動)か、未来も想定外の大型台風か 藤川 幸雄 (37E)



千葉県民・千葉工同窓会会員は今回の台風や豪雨で恐怖の体験は初めてでしょう。千葉市は隣の市原市(市原支部)の被害報告より少なかったが、同様の被害がありました。(約3万3千軒が1週間停電しました)

概要とはなりますが、私の人生でも恐怖の3連発(15号・9日未明、19号10月12日夕、房総地方集中豪雨・25日)でした。

被害状況ですが、市内北東部(緑区・若葉区)で停電・交通止め(樹木倒壊・電柱損壊・変圧器故障・電線の切断等)・断水(給水塔のポンプ故障、停電等)・家屋(屋根等)や垣根の損壊、計画運休の千葉駅前まで帰宅避難民、ガソリンスタン

ドの給油待ちなどが報道されていました。なお、竜巻は無かったが集中豪雨により(千葉駅・蘇我駅の周辺)汚水が溢れました。そして、加曾利貝塚(国重文)の損壊、市内小学校の体育館損傷、小中学校の校内待機がありました。

復旧には市内での見聞きでは、続々とボランティア、派遣の自衛隊、近畿方面の電力(工事)会社が来ました。今後の対応策は公的機関の準備対策、電力の早期復旧迅速化、水道の大型ポンプ導入、発電機や電源車確保(信号機など)。また、杉、椎、雑木等の倒木対策、崖崩れの予防対策、廃棄物28万トンの処分対応がマスコミに取り上げられていました。

最後に同窓会員に聞いたことをお知らせいたします。

- ・2週間停電で水が使えず、コンビニの食料品もなかった(ペットボトル3本分の水で対応した)。
- ・庭の柿の木が倒れて実が採れなかった。
- ・自宅被害修理のため、行事参加ができなかった。
- ・親戚に被害を確認した。
- ・自身では、9日の未明の強風(瞬間風速57.5m、風速35.9m)で浅間神社の神楽殿の雨戸が飛ばされ、床が浸水した。また、我が家が飛ばされないかと眠れなかった。近くの川(放水路)の水位が警報レベルで済んだ。そして他県から、見舞いの連絡があった。

市原市支部とびっくす

支部長 石川 尋志(49C) 090-2623-6832

●定期総会 日時/5月10日(日) 14時
場所/市原市 マリンホテル

「里山トロッコ列車」に揺られて



伊藤 洋一 (56M特)



市原市支部では2019年度の親睦会活動の一環として、市内を縦断して走っている小湊鉄道期間限定の企画、里山トロッコ列車に揺られて深まりゆく秋のひとつきを満喫する会を計画し実施した。コースは台風15号の影響で倒木等により上総牛久駅～養老溪谷駅間が不通となり、急きょ五井駅～上総牛久駅間の折り返しコースに変更となった。

9月20日夕刻が迫る頃、我々を乗せたトロッコ列車はゆっくりと五井駅を離れて折り返し地点の上総牛久駅へと向かった。当日乗客の殆どが市外の人達と見受けられ、

東京方面からのお客さんも多いようだった。

車内は生ビール・酎ハイ等のアルコール類は飲み放題で、小湊バスの元バスガイド達がホステス役で注文すると座席まで何杯でも運んでくれるのが嬉しかった。懐石弁当も用意されていて、それをツマミに暮れゆく車窓を眺めながらの生ビールの味は呑兵衛にとっては最高だった。約1時間で折り返しの上総牛久駅に到着。

トイレタイムで小休止中、駅のホームには地元牛久商店街の人達が新鮮野菜やお土産物を売りに来たが瞬間に完売したようだ。暫くしてトロッコ列車は終点の五井駅に向かって動き出した。途中光風台駅～上総山田駅間の養老川に架っている鉄橋の上でトロッコ列車は一時停車し、河川敷から歓迎の花火が打ち上げられると、車内のムードはいっきに盛り上がり歓声が一斉に響き渡った。約2時間のトロッコ列車の旅。あっという間に楽しい時間は過ぎてしまったが、とても楽しいひとときを過ごすことが出来た。

トロッコ列車は冬季期間は運休で、3月の菜の花が咲く頃にスタートするそうです。他支部の皆さんも是非一度「里山トロッコ列車」体験してみませんか。

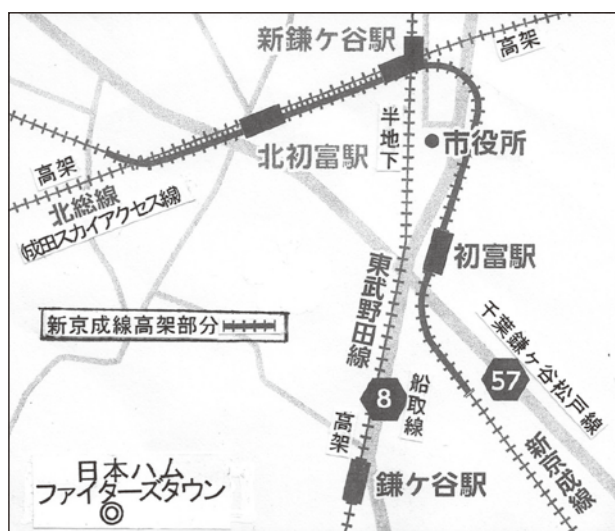
京葉支部とびっくす

支部長 池沢 敏夫(32C) 090-3344-2757

●定期総会 日時/5月17日(日) 14時
場所/船橋市 割烹旅館 玉川

鎌ヶ谷市 私鉄3社線ターミナル立体化 日本ハムファイターズタウン

春田 実章(36M)



今回は、京葉支部中核4地区・船橋、習志野、八千代、鎌ヶ谷の中で「鎌ヶ谷市」を紹介します。

鎌ヶ谷市では新京成線・松戸～津田沼間と東武線・柏～船橋間、そして羽田空港～成田空港間を結ぶ北総線の3社線が市のほぼ中央部・新鎌ヶ谷駅で交差しています。千葉県でも珍しいでしょう。また、此処は主要道路が交差する地点なので渋滞がひどく、その解消策として新京成線、東武線の立体化が大きな課題でした。先ず東武線が高架・半地下となり、そして令和元(2019)年12月1日を以て新京成線も高架化され、3社線ターミナル立体化が整いました。かなりの時間を要しましたが、鉄道、道路の機能の整備・改善が進められ、利便性の向上と魅力あるまちづくりへと期待されています。

更に、プロ球団日本ハムファイターズ・ファームのホーム球場が東武線新鎌ヶ谷駅近くにあります。ドラフトで各球団が競って指名したあのダルビッシュ、斉藤、大谷、清宮各選手がデビューした時は大変な賑わいでした。そのお蔭か球場アクセス等、ファイターズタウンとして整備され、試合に併せて様々なイベントも行われ、新鎌ヶ谷駅より一駅隣東武線鎌ヶ谷駅からシャトルバスが運行されています。

北総支部とびっくす

支部長 中村勇三郎(38M) 090-4531-1887

●定期総会 日時／6月7日(日) 14時

場所／佐倉市 ホテルリッチタイム

台風被害とこれから学んだ教訓

金子 衛 (38M)

昨年の9月から10月にかけて、千葉県はたて続けに超大型の台風に見舞われた

特に9月の台風15号の被害は凄まじかったが、とりわけ市原市支部、南総支部の各地は大きな打撃を受けた。

我が八街市も強風に見舞われ、9日の早朝から停電となり、長期間電気も水もない生活を強いられてしまった。幸い我が家は3日目の夕方に電気が復活したが、市内に住む息子一家の家は9日間の停電で、家族4人で我が家に避難してきていた。

こんな厳しい経験を通じ、普段の備えの大切さや教訓を学んだので、今後の参考になればと思い以下に纏めてみた。

【飲料水の確保】

水道が使えなくても、飲料水さえ確保されていれば何とかなる。幸い我が家には5年保存が可能で2リットルペットボトルが3本常備してあったので、これで当座の飲食は何とかなった。併せてポータブルガスコンロも効力を発揮した。

教訓：長期保存可能な水を常備しておくこと。

因みに我が家では、その後ペットボトルの水を6本買い足し常備した。

【ガソリンの確保】

台風の翌日、千葉・松ヶ丘の妹宅に車で向かった(風呂に入り)が、ガソリンの残量がほぼゼロになってしまっていた。ガソリンスタンドはどこも閉まっていて給油できず、大いに焦りを感じていたところ、空いているスタンドを見つけ給油することができた。

教訓：ガソリンは「残量が半分になったら給油する」ことをお勧めする。

【お見舞い電話の掛け方】

台風初日の朝9時前に会社の先輩(名古屋在住)から見舞いの電話を貰った。「大変なことになっているが大丈夫ですか?」と心配して掛けてきてくれたのだが、停電と断水以外の情報は全く無く、会話にならない。しかもこの時 携帯電話の電池残量がほとんどなくなっており、早く電話を切りたいのだがそれも叶わず、内心イライラしながら見舞いを受けていた。

教訓：見舞いの電話は相手の都合を最優先に考え、ある程度生活が落ち着いた頃を見計らって掛けるのが良策と思う。更にモバイル機器の充電も頻繁にしておくことをお勧めする。

【生活用水の確保】

我が家は停電と同時に水道も断水してしまったため、トイレを流すこともできなくなってしまった。たまたま風呂の水も捨ててしまっていたため、最終的には庭の池から水を汲んできて流す羽目になった。

教訓：特に天候が不安定な時期は、風呂の水は捨てずに置いておくことをお勧めする。これがあればトイレも勿論、汗を拭いたりすることが可能になる。

これ以外にも例えば発電機の準備とか様々な対策が考えられるが、手軽にできる震災対策につき述べておきたい。

東葛支部とびっくす

支部長 坂巻 実(34M) 080-5023-5927

●定期総会 日時／6月14日(日) 13時

場所／我孫子市 鈴木屋本店

秋の催し「免疫力料理づくり」に挑戦

金子 賢二 (34M)



朝から秋晴れの温暖な11月6日(水)、東葛支部は秋の催しの二つ目「男の料理教室」を会場集合9時(東武アーバンパークライン高柳駅付近の近隣センター)で開催した。傘寿目前の我が身には日の出前の早起きはきつかった。

この日参加の7人が揃ったところで、調理室に集合して実習前に支部定例会を済ませて先生の到着を待つ。9時半、先生到着。食材搬入の手伝いをして教室開催の挨拶をする。前掛けとスカーフを身につけ、手洗いを充分にして本日の料理説明や手順を聞き、食材の洗滌(せんじょう)に入った。

今日の主題は「免疫力」、料理は5品です。

①ツナとエノキの炊き込みご飯、②なすとみょうがのみそ汁、③鶏ささみのショウガ焼き、④野菜とキノコのショウガ蒸し、⑤ラーパーツアイ(白菜の中華風ピリ辛甘酢漬)。生徒は4人と3人

に分かれ、先生を含めて8人分を作ります。

まずは炊き込みご飯から…。磨いた米3合に大さじ3杯の酒を入れ普通の水加減で混ぜ、シーチキンと瓶詰めエノキを汁ごと入れて炊き上げる。

次はなすとみょうがを斜め薄切りにしてみそ汁を作る。3品目はちょっと難しい鶏ささみの筋抜きを教えてもらい、ショウガ焼きに挑戦。4品目は小松菜、まいたけ、長芋、ショウガをそれぞれの刻み方をしてフライパンに並べ、塩ひとつまみを入れて蓋をして蒸す。最後は白菜を千切りにして赤唐辛子やごま油、酢、砂糖で味付けしたラーパーツアイで締める。

料理作りは相変わらず道具や食器探しに困惑、あちこちの戸棚や引出しを開けて大騒ぎしながらも何とか作り終える。盛りつけされた5品が調理台に並べられるときわいやかな彩りと香ばしい温か料理に一同の顔がほころんだ。

全員で出来上がった料理と共に写真を撮り会食になる。“美味しい”。普段、料理の経験がない男の味付けが心配だったが、先生のレシピに従ってやれば結構美味しい惣菜が作れるものだとちょっと自信を持ちました。まずは、時々台所に立つことからだね。

女子会“レディス・ピオラ”

連絡先 古川千枝子(38C) 080-1213-1297

●女子限定
春・夏 年2回



佐倉地域は豪雨に見舞われ、近隣の田畑は一面、水鏡になってしまいました。印旛沼は溢れ、バスの車庫も水没し、不通となりました。全国ニュースで報道された為、我が家にもあちらこちらから「大丈夫?」と電話がありました。

一転して、10月26日(土)は、好天でした。11時30分 千葉そごう前に集合、今回は新たに、2人が参加されました。

H7EMとH7IEの2人です。共に船橋市のお住まいです。と

いうことで、断然「平均年齢ダウン」嬉しいことです。早速、メンバーの一人の希望もあり「天婦羅屋さん」に直行。

参加予定だった高橋実里さん(H6IE)は体調不良のため欠席となってしまいました。さっそく、お喋りと、食事と賑やかな、楽しい時間を過ごしました。その後は、前回見つけた「2Fのカフェ・スペース」へ。それぞれ好みのものを、セルフで購入。再びお喋りの花が咲きます。そこで、古川から「皆さんに、連絡するのが一苦労なんです」と話すと、すぐ「LINE」にしましょう。」と言われて、その場で実行。

38Cの私は、戸惑いながら「LINE」デビューとなりましたが、……

私にとっては、楽しいひと時・世代交代の時と感じた時間でした。昭和、平成、令和とは移り変わってゆきますが、同窓生の繋がりは続いてゆくと信じます。

次回「春の集い」は、4月中旬に予定してます。

女子卒業生の皆様、「レディスピオラ」に参加してみませんか。(古川 千枝子)

連絡先 高橋 実里(H6IE)090-9394-8639

平山 善吉氏(27C) カンボジア国王から受勲

長谷川 敏一 (39M)

この度、本校昭和27年工業化学科を卒業した日本大学名誉教授、上智大学客員教授の平山善吉さんが、カンボジア王国よりサハメレイ勲章大騎士章を受勲しました。アンコールワットの西参道修復の技術交流委員会委員長の功績によるものです。カンボジア王国友好勲章とも言われ、傑出した貢献を果たした外国人に贈呈されるものです。平成31年3月30日、各界の著名人200人ほどが神田・学士会館に参集し受勲記念祝賀会が開かれました。

アンコールワットは、12世紀前半に造営されたカンボジアの世界最大級の石造伽藍です。1992年に世界遺産に登録されたクメール芸術の美しい遺蹟ですが、経年劣化と長年の内戦による破壊もあり、日本をはじめとして6ヶ国が修復作業をおこなってきました。

平山さんは最年少の隊員として昭和31～35年の南極観測隊に参加し第3次で越冬しました。平成7年には日大エベレスト北東稜登山隊総隊長として初登頂に成功し、朝日新聞社から朝日スポーツ賞を受けており、平成25年には瑞宝小授章を受勲されています。

卒業生が講師を担当する母校創立記念講演会には、



受勲記念祝賀会にて、
前列左より 平山善吉氏(27C)、植草光春(27C)
後列左より 長谷川敏一(39M)、長嶋孝雄(42E)、小林一臣(34M)

昭和35年、平成16、29年と3回も講演をしていただきました。母校の会議室には「南極の石」が飾られています。平山さんは勲章を受勲された後にも、アンコールワットの修復作業のためカンボジアに出かけています。平山さんの更なる活躍に期待しています。

外房地区 被災状況

外房支部 白井 昇 (37E)

9月8日、強烈な台風15号が千葉県を直撃。送電鉄塔が倒壊、配電線電柱の折損倒壊、倒木による電線被害などで県内広範囲で通行止め、長期停電の被害を受けました。太陽光発電所の保全業務請負を7件受け持たせていただいております、どのオーナーも台風一過の強い日差しを感じ早く電力系統に連系のご要望がありました。東電が停電している限りダメなのです…。我家にも被害あり、トタン屋根が我家の屋根にかぶさり、屋根瓦と雨樋が壊れました。また電話が1週間も不通でした。隣家のトタンが壊したズタズタ電話ケーブルを恨めしく眺めていました。

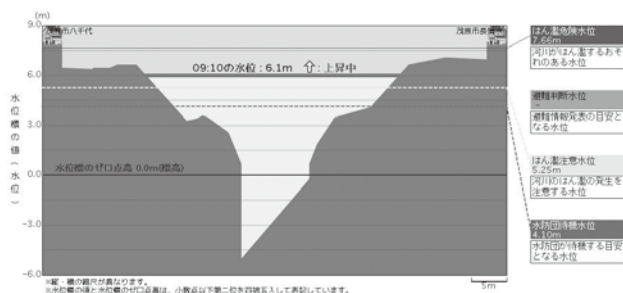
災害復旧は全国各地から技術屋さんが派遣されていたようで、現場に急ぐNTT岩手、中部電力、関西電力、自衛隊等々の高所作業車前面の「災害復旧応援」の横断幕を見るたびに涙が出そうになりました。

10月12日、また強烈な台風19号が関東を襲いました。予想もつかない災害に備え、自宅の対応はサッシガラス戸にガムテープ養生、車庫のシャッターには内側からつかえ棒をしました。そして食料を買い込み新築の娘の家に一晚避難しました。15号台風の復旧もままならない状態で、また土壌にたっぷり水が供給されてしまったようでした。

10月25日、房総半島を線状降水帯が襲いました。気象庁から「命を守る行動をとってください」と繰り返し放送されたが、川の氾濫で茂原市は洪水被害にあってしまいました。想定をはるかに超える雨量とスピードでした。

私は10月25日一宮川の茂原市早野の水位をパソコンで見っていました。

氾濫危険水位 7.66m
 避難判断水位 -
 氾濫注意水位 5.25m
 水防団待機水位 4.10



朝、注意レベルまでも到達していなかった水位がぐんぐん上昇し、氾濫注意水位も簡単に超過。13時には氾濫危険水位をあっという間に超えました。仮にどこかの地点で決壊すれば水位は停滞か下がるものと推測していました。しかしその後も上昇を続け最高水位9.75mまで記録していました。

10月26日、友人が受け持つ電気設備需要家でキュービクルが水没したことから、2か所復旧の応援に行きました。通常なら内部の塵埃を刷毛で払う程度ですが、高電圧機器にヘドロがべっとり。復旧作業は大変なことです。そしてそのヘドロの匂いが、異様でした。マスクは欠かせません。

最初の1軒は大きなゲームセンターでした。このような繊細な精密機器補修は容易ではなさそうです。もう一軒はお菓子屋さんでした。食料品も異臭に敏感でしょうから、今後のご苦労をお察しいたします。

このような災害発生は地球温暖化が影響しているとすれば、今後の対応に対し大きな不安材料を抱えたことになりました。



大網駅周辺



レストランも長期休業

『災害が忘れない内にやってきた』

市原市支部 山田 俊雄 (28E)

『災害は忘れた頃にやってくる』は寺田寅彦の警句だが、今年の相次ぐ台風と豪雨災害にはもはや通じないようである。9月9日未明に本県を襲った台風15号は南房総市に上陸、木更津市、市原市、更に千葉市を風速60メートル近い突風を伴って駆け抜けた。本県に生まれ育った私は以前から千葉県は大きな自然災害がない温暖な地方だと教え込まれ、本人も致命的な広範囲の災害を経験しないまま80年以上住みついてきた。

9日未明の三時頃だろうか、家の揺れと、ものすごい音で目が覚めた。このとき咄嗟にこれはただごとではないと感じた。ここから停電、断水、家の周りの片付けが始まった。停電は3日間続いた。水は幸い集会所に井戸があり、ポンプを動かすポータブル発電機を常備していたから、各戸が汲みに行けた。町会の先輩に感謝。猛烈な台風の爪あととは、停電の原因になったと思われる倒木による配電線の障害、電柱の倒壊であった。倒木は道路を塞ぎ交通障害になったので、住民ができる範囲でなんとか車が通れる程度まで自力で処置した。15号台風は最大規模の風台風であったと思われる。まず屋根瓦の損傷は過去に見たことがない。瓦は30センチ角で一枚3キログラムあるから少々風では飛ばすようなことはない。当家の瓦は幸いめくれはなかったが、あとで屋根に上がってチェックしたところ、20枚ほど2センチくらいずれていたので手で簡単に修復できた。屋根瓦を良く調べてみるとJISマークがあるから規格を認定するに先立って強風対策も当然実施していただろう。この瓦があっさり飛ばされた現実をみると、想定外の突風に見舞われたことだろう。

一方、倒木の被害もすごい。杉の倒木が目立つが、折れた後を良く観察すると、断面がスカスカなものが多い、この事は手入れが行き届いていない証拠であろう。幹の中がチャンとしていれば、風では折れないはず。倒木の根こそぎ倒れも多い。これは風通しの良いところの樹木に目立つ。幹の割には枝葉が茂った木は風をまともに受けやすい。台風後のゴルフ場も倒木で無残になっている。あるゴルフ場の倒木が18ホールで700本もあると聞いて驚いた。台風の被害は10月12日の19号にもおよび、テ

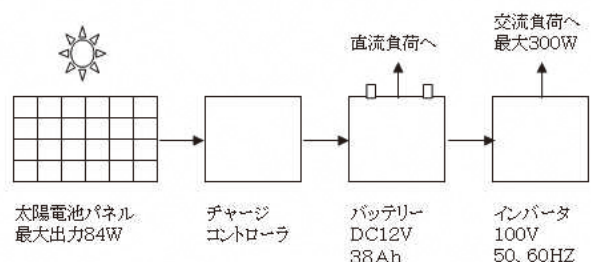
レビで市原市の災害状況が連日伝えられるので、県外の親戚、友人からひっきりなしに、見舞いの電話を受けた。市原市の下野地区の竜巻と思われる被害の情報である。連日テレビで市原市の災害が報じられると、あたかも災害都市の感を抱いてしまう。千葉市緑区もテレビで頻繁に取り上げられていたので、同様に感じているのは私だけではないと思う。仕上げの災害は10月25日、最大級豪雨が関東地方を中心に広範囲を襲ったのである。全くいい加減にしてくれと言いたくなった。わが家は標高40メートル程あるが、近所にすり鉢状の土地がある。ここは普段の雨はポンプアップで排水しているから、浸水はないが、この日ばかりはポンプの能力をはるかに超えた雨量があったので、床下浸水被害が発生し、更に冠水した道路に乗用車がはまって、丸2日放置されていた。

この度の災害の教訓は次の通り。

- ①生活用水の確保…風呂には常に大量の水を蓄えておくこと、洗濯、トイレにかかせない。
- ②飲料水の確保…大きなペットボトルで飲料水を冷蔵庫に保存しておくこと、なお凍結しておけば保冷効果も期待できる。
- ③停電した際にはブレーカを落としておけ…復電時ヒータ類の切り忘れがあっても通電しない。
- ④非常電源装置の設置…市原市支部で活動の一環で制作したソーラーパネル、インバータ発電装置をお勧めする。概要はソーラーパネル・バッテリー・インバータ 交流100ボルト300ワット。だからテレビ、照明灯、扇風機、携帯電話も同時充電に使用できる。

この装置が今度の災害で大活躍した。

太陽光発電システム構成図



千葉県で1時間に90mm超の猛烈な雨 河川氾濫や土砂災害に嚴重警戒

2019/10/25 11:23 ウェザーニュース

今日25日(金)は西から接近中の低気圧や台風21からの湿った空気が次々に流れ込み、伊豆諸島から房総半島付近には線状に非常に発達した雨雲が見られます。

千葉県南房総市に設置された雨量計では9時10分までの1時間に93.0mm、アメダスによる観測でも10時16分までの1時間に千葉県の鴨川で85.5mmの猛烈な雨が降りました。

多いところでは300mmの大雨に

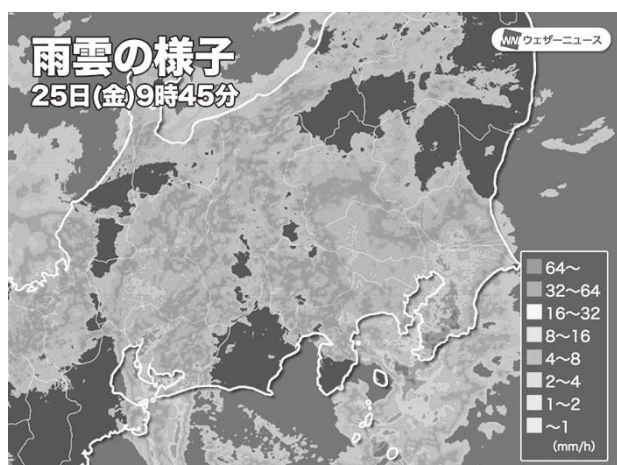
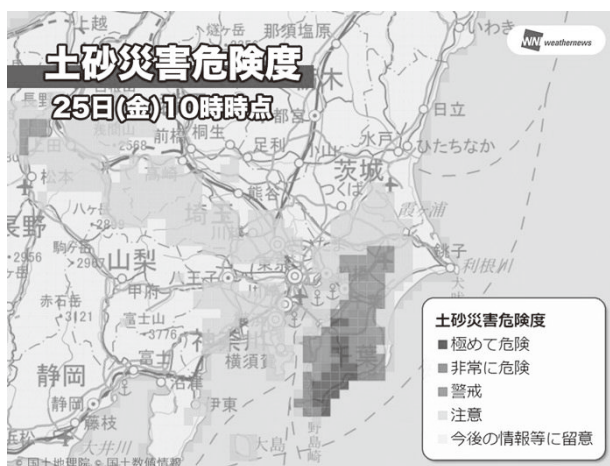
関東地方では線状降水帯が形成されるおそれがあり、このあとも局地的に1時間に80mmを超える猛烈な雨に警戒が必要です。

また、千葉県の房総半島周辺では、降り始めから雨量が100mmを超える地点が増え、一部では200mmに迫ってきています。

特に房総半島ではこのあとも同じような場所に発達した雨雲がかかり続けるおそれがあり、千葉県南部の多いところでは300mmに達する大雨となる予想です。

水や河川氾濫、土砂災害の発生に嚴重な警戒が必要です。

崖の近くや増水した河川には、近づかないようにしてください。



>>最新の雨雲レーダー

強風にも注意を

東日本や北日本の太平洋側では低気圧の接近に伴い、沿岸部を中心に風が強まります。瞬間的には25m/s近い強風が吹くおそれがあり、先日の台風15号や台風19号で被害を受けたエリアでは、ブルーシートが飛ばされるなど、強い風にも注意をしてください。



JR蘇我駅東口前のバスロータリー
2019年10月25日

道路冠水や土砂災害に嚴重警戒

すでに千葉県の一部では、道路が冠水したという報告が相次いでいますが、このあとも新たな道路冠

南総支部-会員訪問

金澤 裕之 (H16EM)

勤務先：黒田精工(株)かずさアカデミア工場
君津市かずさ小糸

仕事

入社した当時は、富津工場(富津市千種新田)で主にツーリング、ボールねじの円筒研削作業に従事、その後、かずさアカデミア工場に異動して、現在は精密ナットねじのラップ仕上げを行っています。

このラップ仕上げとは、ナットねじ溝を通常は内面ねじ研削盤で仕上げるのですが、一部のナットは研削が出来ないので代わりにラップ加工で仕上げます。測定器具は使用できず、寸法調整は特殊なねじゲージを使用します。

仕事での難しさ

かずさアカデミア工場に異動して8年前からこのラップ仕上げに従事しています。ベテラン従業員から指導を受け日々精進しています。

主に手作業による加工で、手の感覚のみが頼りです。常に集中しないと失敗する恐れがあり、気を使いますが、非常にやりがいのある仕事です。

仕事を終わってからの楽しみ、趣味

通勤は自動車で片道50～60分近くかけています。ラジオを聴きながらひたすら通う日々です。

趣味は釣り、登山等です。釣りについては、海でのルアーフィッシング、対象はスズキ、メバル、アジ等をメインにしています。たまにブラックバス釣りも行きます。2017年まで行っていたのですが、忙しくなってしばらく行けませんでした。しかし、2019年11月の終わりに久々に会社の後輩2人と仕事帰りに木更津でシーバスフィッシングに行ったところ、木更津港でタチウオを初めて釣りました。まさかのタチウオに正直びっくりしました!釣ったタチウオを捌く技量が私には無かったので、後輩にあげました。釣りの楽しさを思い出

す事ができてよかったです。また近々行く予定です。

登山については、2017年頃に友人から登山グループに誘われて行きました。それ以前には、別のグループで会社の先輩達と富士山に登ったこともありましたが、その時は高山病になった場合に備えて、事前に酸素ガスが入った缶を買ったのですが、全く高山病にならず無事に登れました。

今回の登山グループと登った山は、現在は御岳山、大山、高尾山の3つです。メンバーは5人、私を含めて3人が初心者で、登山ルートも、決して険しいものではなく、初心者向けのルートでした。直角に近い崖など全く無いので、楽しく登れました。学生時代は全く興味がなかったのですが、登ってみると中々楽しい物だと感じました(まだ登山したと堂々と言えた者ではありませんが)。

ボルタリングも1度だけですが経験しました。ただ闇雲に凹凸に手を出して登るのではなく、ちゃんとした手順、ルールがある事をその時初めて知りました。非常に楽しかったです。最近行ってないので、準備をしていきたいと思っています。

もう一度行って見たい旅行先

2014年に新婚旅行でハワイに行ったのが思い出です。オアフ島に行きまして、色々観光しました。映画「ジュラシックパーク」の撮影場所としても有名なクアロアランチ。また、ワイキキビーチなど行きました。

食べ物では、ノースショアでのガーリックシュリンプ、松本シェイブアイスがおいしかったです。もう一度といわず、何度も行きたいです。

現在持っている夢

2013年に結婚、2018年に長男が誕生しました。子どもを成人までしっかり育てられるように頑張ります。



長男の「怜生 れお」

ロケット発祥の地に記念碑(JR西千葉駅北口) 江沢 成正 (28M)



JR西千葉駅北口の「ロケットの碑」
=千葉市中央区
(橘川玲奈撮影)
2017.11.29
産経ニュース

JR西千葉駅北口に千葉市を「ロケット研究の発祥地」として広めようとNPO法人「ちばサイエンスの会」が平成29年11月22日に記念碑を建て千葉市に寄贈しました。

ロケット研究発祥地として誕生したのは、現在千葉大学として多くの学生が学んでいますが、前身は東京大学第二工学部でした。

なぜロケット発祥の地とされているのか知られておらず、由来について記します。

ロケット開発の父とよばれる糸川英夫博士は東京帝国大学工学部航空学科を卒業し、中島飛行機の技師として「隼」(はやぶ

さ)などの名戦闘機の設計に関わり、1948年に教授になりました。

戦後の日本は航空開発が禁止とされていました。1952年サンフランシスコ講和条約の締結により、航空開発の禁止が解かれると1954年2月に糸川博士は生産技術研究所内に研究班を組織しロケットの研究を始めました。

2003年に小惑星探査機「はやぶさ」を打ち上げました。探査するのは「ITOKAWA」(イトカワ)と名付けられた小惑星です。目標の「ITOKAWA」に到着後、科学観測を実施し2010年地球に帰還しましたが大気圏再突入で本体は消滅しました。

小惑星「ITOKAWA」と探査機「はやぶさ」はいずれも糸川英夫博士に由来するものです。

衛星を打ち上げるまでに至った日本ロケットの研究は私たちが住む千葉県より始まったのです。

人工衛星を打ち上げるには必ずロケットが必要です。そのロケットの研究の基を行ったのがこの千葉の地なのです。

JR西千葉駅北口に來られた節は、この記念碑を是非ご覧ください。

糸川 英夫 東京市麻布区
1912年7月20日～1999年2月21日(86歳没)

**(卒業アルバム)**

手元に「第十五回 卒業記念昭和38年3月 千葉県立千葉工業高等学校」の卒業アルバムがある。校長先生、恩師の先生方の写真から始まり、化学科・機械科・電気科とクラス別の同窓生の写真へと続く。機械科3年A組(M3A)が、我がクラスである。

見慣れた懐かしい顔が並んでいる。年1回ではあるが、クラス会が今でも続いている。千葉県内の旅館に集合して、風呂に入り、私の大好きな酒が飲める。時には旅にでることもある。話は近況報告から始まり、千葉工業時代の思い出話に花が咲く。高校生活3年間には楽しい思い出ばかり。競い合ったこと、悩んだこと、思い通りにはならなかった将来の夢等も、それぞれ楽しい罪のない思い出に変わってしまう。

翌日はハイキングだったり、名所めぐりだったり、時にはゴルフだったりする。夕方には「また来年会おう」と言って現実の家路に着く。

(3科合同クラス会)

当時の生徒会主催で、3科合同クラス会を企画した。60歳(還暦)の年と70歳(古希)の年の2回の記録がある。それぞれ70名弱の参加者があった。

1年以上前から幹事が集まり、どんな催しにしようか相談した。私は遠いので数回だけしか参加できなかったけれども、何故か2回とも総会司会と言う役を頂いた。

どの様に進めてゆくか、どこで盛りあげるか、ここで歓談タイムを取るか、工夫した跡が残っている原稿を大切に保管してある。

今回は「喜寿の77才」「米寿の88才」の御祝い?実行出来るかな、何人集まるかな?楽しみである。

(学生生活)

通学は、総武本線の旭駅から千葉駅まで汽車、千葉駅から津田沼駅まで電車で、片道2時間少々の小旅行のような毎日である。

朝少し遅くなってしまった時など、自転車預かりのおばちゃんが力一杯手を振っている。自転車をおばちゃんに手渡して真っすぐ走って汽車に飛び乗った。いつもは2号車だが、この時に飛び乗ったのは、なんと4号車だった。冬はまだ真っ暗なので月が駅まで送ってくれた。帰りは星空が迎えに来てくれた。

千葉駅まで座れたので、汽車の中が勉強部屋だった。数学の計算式の難しい問題を解いていると、どこかのおじさんが目を丸くして、覗き込んで何か言っていた。正解である。

我が家の勉強机にはいつも製図版が置いてあり、カラス口で機械部品の図面に墨入れをしていた。

現在の学生さんだと、コンピューターの画面に向かっていることだろう。

3年になったある日、日立精機がNC旋盤なるものを作ったという記事を雑誌で見つけ、興味が湧いた。先輩が勤めていることが分かり、早速同社を訪ねることになった。何度か通ううちに、パンチングの機械を使って鑽孔(さんこう)テープに工作の指示を打ち込み、これを旋盤にかけてアルミの型材を彫り込むことが出来るようになった。鑽孔(さんこう)テープとは、当時の8mm映写機のテープのようなものに「0と1」の信号の穴をあけたものである。これがコンピューター制御機能付きのNC旋盤である。

当時「県立工業高校卒論発表会」と言うのがあり、壇上一杯の大きな旋盤の絵を前に、試作品を片手に自慢げに発表した。先生方や友達の協力のお蔭もあり、何と最優秀賞を獲得することが出来た。この時の試作品は、我が家の宝として書棚の中にしっかりと飾ってある。

(「同窓会報」との繋がり)

私は日本楽器製造(今のヤマハ)に就職することを希望していた。しかしこの年は何故か募集がなかった。そこで単身浜松に出向き、直談判して無事試験に合格、入社することが出来た。以来浜松市にずっと住んでいる(一昨年は女城主「井伊直虎」の舞台となった)。

従って、母校、或いは同窓会の動向などは、年1回送られてくる「同窓会報」の記事に頼っている。最近では80周年記念事業関連の記事や、当時の景山校長先生の論文、更に理数工学科新設の情報等、全て会報から得ている。これからも会報が母校と浜松を繋いでくれるものと思っている。

(近況)

後期高齢者(75歳)になった。一番が「酒」:静岡県産の「遠州灘」を、毎日1合。二番はゴルフ:葛城CCのメンバーである。練習は早朝打ちっ放し。

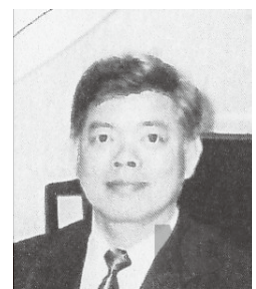
三番目は男性合唱団:音痴なのに懲りず、週1回の練習には毎回通っている。

四番目はラジオ体操とウォーキング:毎日1時間歩く。ジジババが近くの公園に集まって来る。そしてラジオ体操をする。

五番目は癌でぼっくり死ぬこと:私は癌の家系に生まれた。親・兄弟姉妹・親戚に癌が多い。葛城CCを回っていていても、このグリーンでぼっくり死ねたら良いなど…思いながら…。

まだまだ、いろんなことがあるだろうが、どんなことがあっても自分を失わずに、毎日楽しく生きて行こう。

「高校3年生」を口ずさみながら…。



理数工学科

理数工学科は、理工系大学への進学に重点をおき、ものづくりの基礎を学びながら、ICTを活用した学習支援と受験対策を行い、理工系大学への進路実現を目指します。授業においては、iPadを活用したデジタルレポートの作成、データ分析、プログラミング、ネットワークを利用した情報発信等、これらを活用する能力の習得に加え、情報モラルやセキュリティの教育をiPadの特性を生かした、主体的・対話的で深い学びを推進しています。

具体的には、工業科目は学校設定科目の「産業工学研究」を含めて28単位とほぼ最低限に厳選しています。数学と英語と理科の時間数を確保するために、火曜日と水曜日に7限授業を実施しています。

iPad授業

理数工学科の生徒は入学時にアップル社のタブレット端末iPadを購入しています。例年、3月の新入生の入学許可候補者説明会の時、iPadの購入方法（機種の種類や販売店舗など）を説明しています。私学のように、学校が一括してiPadを購入するのではなく、個人で銀座のアップル店舗や通販、家電量販店などで購入します。

今年度は、1年生の授業において普通科（英語科・社会科）と工業科の教科横断的「探求学習」を行いました。Microsoft OneNote Class Notebook という共同作業アプリを用いて、教員5名がクラス40名をゼミ形式で受け持ち、テーマに沿って調べ学習を行いました。今回のテーマは国についてです。イタリア、イギリス、メキシコ、フランス、ロシア、ドイツ、ブラジル、韓国、オランダ、カメルーンについて食文化や遺産、生活などを調べて発表しました。2学期も引き続き研究を行い、千葉県高等学校教育研究会視聴覚部会の研究授業として発表会を公開しました。



写真 研究成果の発表

プログラミングの授業ではApple Swift Playgroundsを用いて、従来のC言語の味気の無い文字ベースのプログラム実行画面ではなく、iPadのタッチ操作や画像描画機能を用いた最新のプログラミング教育を行っています。

そのほか、Classi(クラッシー)というクラウドサービスを利用しています。iPadを使って、教員からの宿題の配信や、ポートフォリオとよばれる、学校内外の活動を記録し、大学受験の際に提出する記録作りを行なっています。

理数工学研究部

理数工学科に関連する部活動として、理数工学研究部があります。

理数工学研究部の取り組みとして、宇宙エレベーターロボット競技会（主催：同実行委員会、後援：文部科学省）があります。これは、レゴ マインドストームを使って、宇宙エレベーターに見立てたロボットで課題に取り組む競技です。

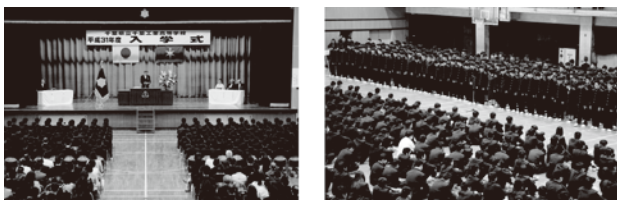
今年度は、関東オープンA 中高生グローバル部門において3位入賞し、全国大会に出場しました。また、同窓会より御支援を頂きました。



写真 助成金を渡す布施同窓会長

最後に同窓会の皆様には何かとお世話になりますが、母校の発展のために、御支援くださいますようお願い申し上げます。

入学式・対面式



4月9日、平成31年度入学式が行われ、今年度は7クラス280名の生徒が入学しました。

また、2・3年生と1年生が顔合わせをする、対面式も同時期に行われました。

球技大会



5月28日、球技大会が行われました。クラス対抗で学年関係なく白熱した戦いが、グラウンドや体育館で繰り広げられました。特に3年生は最後の球技大会ということもあり、応援とプレーに力が入っていました。

創立記念講演会



5月16日、本校の機械科（現電子機械科）の卒業生である中村勇三郎先生が「千葉工ラグビーに育てられた私の人生」と題して、創立記念講演会を行っていただきました。千葉県の高校ラグビー創設の歩みから、ラグビーへの熱い思いを話してくださいました。秋にラグビーワールドカップが開催されるということもあって、生徒たちは熱心に耳を傾けていました。

中学生体験入学



8月31日、中学生にむけての体験入学が行われました。昨年度を大幅に上回る人数の中学3年生が、本校の各学科の生徒と一緒に体験実習をしました。アンケートではとても良かったと答えてくれる中学生がたくさんおり、来年度の新入生として来てくれることを楽しみにしています。

臺中市立東勢工業高級中等學校来校



5月24日、台湾より、姉妹校となっている臺中市立東勢工業高級中等學校の生徒21名、職員3名が来校しました。交流会では、竹とんぼ飛ばし大会や茶道体験、東勢工業高校による技術交流を行ったり、一緒に昼食を取ったりと、互いの仲を深めあい、互いに有意義な時間を過ごしました。

修学旅行



9月25日～10月2日、2年生が広島・関西方面に修学旅行へ行き、心配されていた天候にも恵まれました。広島では原爆ドームへ行き、平和学習を行いました。また、関西ではクラス別・班別行動をし、生徒たちはより一層、親睦を深められたのではないのでしょうか。

体育祭



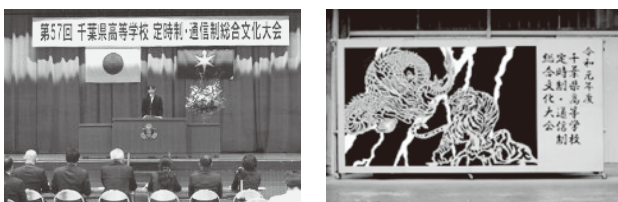
10月9日、第8回体育祭が行われました。今年度は、雲一つない晴天の中での体育祭となりました。球技大会とは違い学科対抗となるので、同じ学科の他学年を応援する姿がとても印象的でした。昨年度7連覇を阻止された工業化学科でしたが、今年度は見事優勝に返り咲きました。

総合技術コンクール



11月16日、本校が会場となり、千葉県工業高校生による第36回総合技術コンクールが行われ、出場した8部門中、すべての部門で入賞を果たしました。どの選手も練習の成果を出し切り、切磋琢磨する様子に、工業高校生としてのプライドを垣間見ることができました。

定時制・通信制総合文化大会



10月19日、本校の体育館にて、県内の定時制・通信制高校の生徒が文化活動の発表を行う、定通文化大会（通称）が行われました。音楽の部や映像創作の部などに分かれての発表を行い、各学校とも日頃の文化活動の成果を発揮していました。また、生徒同士の親睦を深める場にもなっていました。

スケアードストレート



11月25日、本校の体育館にて交通安全教育の一環として、実際に起こりうるシチュエーションのもとに、スタントマンの方々に事故の再現をしていただき、スケアードストレートが行われました。生徒たちは目の前で起こる事象を、目や耳で感じることで、交通ルールの大切さを学びました。

文化祭（千工祭）



11月2日、文化祭（千工祭）の一般公開が行われました。今年度は数年ぶりに天気にも恵まれ、各クラスや部活動の活躍もあり、例年よりもたくさんの方々に来校していただきました。また、同窓会・（一財）千工会の展示発表も行われました。今年度の千工祭大賞は、理数工学科3年の「ホットドッグ&ドリンク」でした。

姉妹校交流（台湾）



12月15～18日、東勢工業高級中等学校との姉妹校交流のため、生徒11人、引率職員3人で台湾へ行きました。5月に本校に来校してくれた生徒たちが出迎えてくれ、久しぶりの再会にお互い喜んでいました。また、技術交流では、センサ付LED時計を一緒に製作し、文化交流では、パイナップルケーキを作ったりもし、貴重な体験をしてきました。

令和元年度 進路概況

(令和元年12月現在)

●就職内定先 184(11)名(女子)

《工業化学科》 (株)前田製作所、デンカ(株)、JFEテクノリサーチ(株)、JFE溶接鋼管(株)、(株)ADEKA、JFEケミカル(株)、三和倉庫(株)、全農パールライス(株)、東邦化学工業(株)、DIC(株)、AGC(株)、住友化学(株)、千葉製粉(株)、三井化学(株)、日本製鉄(株)、(株)ITM、住化カラー(株)、コスモベトロサービス(株)、理研ビタミン(株)、(株)JFEメカフロント千葉、(株)太平洋コンサルタント、日本曹達(株)、日本ペイント・インダストリアルコーティングス(株)

《電子機械科》 東関東メルテック(株)、東芝エレベータ(株)、(株)荏原製作所、マツダロジスティクス(株)、神威産業(株)、レンゴー(株)、(株)東京機械製作所かずさテクノセンター、黒田精工(株)、(株)荏原エリオット、デンカ(株)、山九(株)、(株)ホリキリ、TDK(株)、(株)高田工業所、(株)丸山製作所、古河電気工業(株)、住友建機(株)、(株)SOX・イエローハット、旭ダイヤモンド工業(株)、ナイス(株)、(有)総合電設、合同製鐵(株)、大阪富士工業(株)、帝人(株)プラスチックステクニカルセンター、宇部マテリアルズ(株)、ダウ・東レ(株)、君津共同火力(株)、建機エンジニアリング千葉(株)、AGC(株)、日鉄電磁(株)、住友重機械工業(株)、(株)竹中製作所、ニチハマテックス(株)、(株)フジクラ、JXTGエネルギー(株)、住友建機(株)、東京パワーテクノロジー(株)、大和千葉製罐(株)、JFEコンテナ(株)、宇部興産(株)、吉野石膏(株)、JFEテクノリサーチ(株)、(株)ヒダシ、古河機械金属(株)、日産化学(株)、(株)中井精密、月島テクノメンテサービス(株)、日本製鉄(株)、京成電鉄(株)、住友重機械モダン(株)

《電気科》 (株)千葉ケイテクノ、デンカ(株)、(株)NAAファシリティーズ、三井化学(株)、富士電機(株)、JFEプラントエンジニア(株)、東京電設サービス(株)、フィデス(株)、(株)日立ビルシステム、東京都市サービス(株)、東京電力パワーグリッド(株)、KEE環境工事(株)、(株)関電工、JR東日本メカトロニクス(株)、東京パワーテクノロジー(株)、花王(株)、(株)千葉施設管理センター、(株)明電エンジニアリング、JFEスチール(株)、JFEテクノリサーチ(株)、帝石削井工業(株)、千葉共同サイロ(株)、(株)日立産機システム、JFEケミカル(株)、(株)T L C、日鉄テックスエンジ(株)、東関東メルテック(株)、山田機械工業(株)、小峯電業(株)、トヨタ自動車(株)、エーエスケイ(株)、ネグロス電工(株)、宇部マテリアルズ(株)、東日本旅客鉄道(株)、コスモ石油(株)、独立行政法人国立印刷局、山九(株)、(株)明電舎、日宝化学(株)、富士フィルム富山化学(株)、田辺工業(株)、東日本電気エンジニアリング(株)、出光興産(株)、東京電力フェエル&パワー(株)、コスモ石油(株)、丸善石油化学(株)、三井造船特機エンジニアリング(株)マリン・メンテ事業部、(株)日立ビルシステムエンジニアリング、帝人(株)、プラスチックステクニカルセンター、パナソニックコンシューマーマーケティング(株)、ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)

《情報技術科》 日鉄物流君津(株)、三球電機(株)、興亜硝子(株)、鹿島建物総合管理(株)、(株)峰製作所、リコージャパン(株)、幌清(株)、東芝テックソリューションサービス(株)、東京電機産業(株)、(株)テツゲン、(株)関電工、(株)淀川製鋼所、東日本旅客鉄道(株)、(株)NTT東日本-南関東、ANAスカイビルサービス(株)、ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)、(株)駒井ハルテック

《理工数学科》 東京電力パワーグリッド(株)、三島光産(株)化工事業本部、日本製鉄(株)

●進学先 74(4)名(女子)

【大学・短大】 長岡技術科学大学(情報・経営システム工学課程)、千葉工業大学 工学部(電気電子工学科、機械電子創成工学科、先端材料工学科)、社会システム学科(金融・経営リスク学科)、先進工学部(知能メディア工学科)、創造工学部(建築学科)、日本大学 生産工学部(電気電子工学科、機械工学科、電気電子工学科、建築工学科、数理情報工学科)、理工学部(精密機械工学科)、短期大学部(ものづくりサイエンス総合学科)、東京電機大学 工学部(先端機械工学科、機械工学科)、工学部第二学部(電気電子工学科)、システムデザイン学部(情報システム工学科)、東京工科大学 応用生物学部(応用生物学科)、東京情報大学 総合情報学部(総合情報学科)、ものづくり大学 技能工芸学部(建設学科)、千葉経済大学 経済学部(経済学科)、目白大学 社会学部(地域社会学科)、至誠館大 ライフデザイン学部(ライフデザイン学科)、敬愛大学 国際学部(こども教育学科)、千葉経済大学 経済学部、千葉商科大学 サービス創造学部(サービス創造学科)、千葉職業能力開発短期大学校(航空機整備科、住居環境学科、電機エネルギー制御学科)

【専門学校】 日本自動車大学校(自動車整備科)、国際理工情報デザイン専門学校(ビジュアルデザイン科、建築設計科)、東京コミュニケーションアート専門学校(eエンターテイメント科)、HAL東京(昼間部2年制ゲーム)

令和元年寄付金のお礼とご芳名

寄付金者は312名、寄付金の合計は118万1千円でした。ありがとうございました。

卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名
旧職員	岩井 重人	C昭61B	河村 稔	M昭37C	茂木 武	E昭25B	菅野 昇	E昭42A	中村 実
旧職員	宇佐美 敏夫	C平14	石井 貴	M昭38A	市川 新一	E昭25C	細川 義信	E昭42A	萩原 光正
旧職員	黒川 康宏	M昭21	山田 泰造	M昭38A	関谷 虎雄	E昭26B	兄玉 栄一	E昭42A	山崎 恵一郎
旧職員	中村 秀夫	M昭26A	大堀 治宣	M昭38A	中村 勇三郎	E昭26B	佐藤 健一	E昭42A	大塚(渡辺)則夫
旧職員	長谷川 滋	M昭27B	戸田 治雄	M昭38A	藤代 忠志	E昭26B	野本 勇	E昭42B	長嶋 孝雄
旧職員	藤井 敏雄	M昭27B	横元 明	M昭38A	山田 勝芳	E昭26B	森 知之	E昭42B	矢代 正巳
旧職員	鶴沢(松本)津根子	M昭28A	江沢 成正	M昭38B	金子 衛	E昭27B	伊橋 潤一	E昭42C	鈴木(伊藤)晶蔵
旧職員	森川 和	M昭28A	加藤 孝雄	M昭38B	高品 憲一	E昭27B	鎗田 達雄	E昭42C	高橋 秀典
旧職員	柳川 懋	M昭28B	川島 俊彦	M昭38B	林 政美	E昭27C	宇田川 健夫	E昭42C	中村 信夫
旧職員	吉井 佳美	M昭30A	伊藤 尚	M昭38B	布施 茂勝	E昭28A	林 三郎	E昭42C	橋本 勇
旧職員	櫻村 一之	M昭30A	佐藤 文俊	M昭39B	布方 盛哉	E昭28B	大野 清伍	E昭42C	高井 一朗
旧職員	黒須 季芳	M昭30A	中里 榮	M昭39B	栗山 勝男	E昭28C	山田 俊雄	E昭43A	金子 恒夫
旧職員	越川 淳	M昭30A	御園(山田) 拓	M昭39B	菅澤 功	E昭29A	渡邊 暢彌	E昭43A	木山 幸助
C昭19②	裨田 義明	M昭30B	栗林 正	M昭39B	長谷川 敏一	E昭29B	青木 士郎	E昭43C	岡田 征雄
C昭25	川崎 栄	M昭30B	関口 昌利	M昭40A	白井 正男	E昭29B	竹内 章	E昭44A	鈴木 晴夫
C昭25	川田 武己	M昭30B	竹沢 利夫	M昭40B	野城 隆	E昭30A	齡亀 一郎	E昭44B	圓城寺 久
C昭26A	佐川 晋也	M昭31B	韋 健二	M昭40C	梅沢 昭	E昭31A	荒井 実	E昭44C	大海 義夫
C昭26B	松田 常次郎	M昭31B	武田(市川) 清	M昭40C	大井 三吉	E昭31A	小野 清彦	E昭45C	上野 孝次郎
C昭27A	松高 幸男	M昭31B	金子 勇夫	M昭40C	柏木 貢	E昭31A	堀切 昇一	E昭46A	高井 久
C昭27A	堀井 昭一	M昭32A	齊藤 雄吉郎	M昭41B	大野 湊	E昭31B	菅澤 幸雄	E昭46A	湯浅 裕和
C昭27B	秋葉 茂雄	M昭32A	志賀 薫	M昭41B	鈴木 和宏	E昭31B	文倉 秀正	E昭46B	皆森 博信
C昭27B	植草 光春	M昭32A	長島 正	M昭41B	田中 良徳	E昭32A	内田 昌宏	E昭47C	大野(斉藤)良司
C昭27B	植草 善吉	M昭32B	遠藤 正春	M昭41B	坂倉(宮原)義勝	E昭32A	鬼頭 伸介	E昭50A	江沢 栄
C昭29A	左氏 靖雄	M昭32B	中村 軍治	M昭41C	齊藤 勝男	E昭32B	伊勢 匡男	E昭51A	木下 眞
C昭29A	清水 徳久	M昭32B	波多野 達	M昭41C	増田(藤ヶ崎)村治	E昭32B	作田 孝	E昭53B	上原(棚沢)純一
C昭29A	高橋 健一	M昭32B	渡辺 隆	M昭41C	松戸 一平	E昭32B	平野 郁朗	E昭55A	水野(高坂)哲也
C昭31A	関本 正	M昭33A	大塚 崇安	M昭42A	水戸 信一	E昭33A	高山 英臣	E昭59B	秋葉 朋幸
C昭32A	金児 幸	M昭33B	片岡 正幸	M昭42B	大木 賢司	E昭33B	石橋 邦夫	E昭63B	長谷川 士朗
C昭32A	鈴木 敏正	M昭33B	清澤 利夫	M昭42B	中臺 道雄	E昭33B	岩瀬 隆治	E昭63B	森嶋 洋
C昭32B	池沢 敏夫	M昭34A	小林 一臣	M昭42B	藤井 孝	E昭33B	田中 資造	E平9A	池田 真人
C昭32B	佐川 一	M昭34A	坂巻 実	M昭42B	古津 治男	E昭33B	藤田 弘道	E平9A	古山 諭
C昭32B	下田 義信	M昭34A	鶴岡 光夫	M昭42B	湯浅 豊美	E昭34A	京相 延志	I E昭50	中村 廣次
C昭32B	深山 八洲雄	M昭34A	安田 昭次郎	M昭42C	鳥飼(中村)光雄	E昭34A	桜井 輝亜	I E昭52	内山 直行
C昭33B	鎌形 武久	M昭34B	宇野 昭房	M昭43B	片山 博一	E昭34B	上田 実	I E昭53	生田 龍平
C昭34A	小守 正憲	M昭34B	加瀬 俊雄	M昭43B	飯高(須藤) 広	E昭34B	海保 悟	I E昭63	君塚(坂巻)孝伸
C昭34A	保坂 頼紀	M昭34B	金子 賢二	M昭43C	輿松 孝夫	E昭34B	市東 廣明	I E平27	宮原 捷
C昭34B	小林(織田沢)迪子	M昭34B	斎藤 進	M昭44A	河野 豊	E昭34B	鈴木 甫	定E昭29	池田(豊田)幸夫
C昭34B	香取 準一	M昭34B	坂井 元昭	M昭44A	滝童内(高柳)政可	E昭35B	近藤 芳雄	定E昭29	海保(早尾)保
C昭34B	吉清 貴	M昭34B	若林 整芳	M昭44C	荒井 茂	E昭35B	花澤 定雄	定E昭30B	嶋村 英男
C昭34B	牧野 宏一	M昭35A	勝八 秀	M昭44C	大久保 雅夫	E昭36A	黒川 武夫	定E昭31A	近藤(小林)幸治
C昭35A	金子 捷司	M昭35B	岩崎 守男	M昭46A	深山 三夫	E昭36B	伊藤 玄孝	定E昭33	福島 曉男
C昭35A	鈴木(西郡)正夫	M昭35B	大野 志郎	M昭46C	加藤 和義	E昭36B	篠原 和彦	定E昭36	伊藤 謙
C昭36B	押尾 尚夫	M昭35B	梶 順朗	M昭47A	村串 晃	E昭36C	岩佐 嘉美	定E昭36	海老原 博
C昭37A	森田 尚	M昭35B	齋藤 克彦	M昭47A	山田 則由	E昭36C	高橋 宏	定E昭36	大塚 陸
C昭37B	石川 卯之助	M昭35B	染野 弘	M昭47C	下世 孝行	E昭36C	平野 隆久	定E昭39	花咲 恵太郎
C昭38A	古川(高木)千枝子	M昭35B	為我井 哲夫	M昭48B	石神 啓二	E昭36C	深山 潔	定E昭40	飯島 潔
C昭38B	高橋 武臣	M昭35B	細矢 政臣	M昭48B	大屋 雅由	E昭37A	白井 昇	定E昭40	元木 秀男
C昭39A	岡沢 雅郎	M昭35B	稲葉(師田)貞幸	M昭49A	大野 圭一郎	E昭37B	角田 浩	定E昭44	平嶋 健一
C昭39B	大塚 健司	M昭36A	伊藤 満	M昭50C	山口 正行	E昭37C	田中 庸夫	定E昭48	大鐘 五郎
C昭39B	斎藤 勝弘	M昭36A	高橋 正敏	M昭51B	稲垣 日出夫	E昭38A	板村 栄之進	定E昭54	大橋 政孝
C昭39B	高橋 秀一	M昭36A	平野 浅三郎	M昭54B	鎌田 晃	E昭38A	早邊(高杉)利子	定M昭32	能勢 實
C昭40A	石橋 暁	M昭36A	深山 京司	M昭55C	宮原 則之	E昭38A	積田 益明	定M昭37	石井 秀三郎
C昭40A	茂呂田 智郎	M昭36B	大川 富夫	M昭56A	伊藤 克己	E昭38B	腕木 武男	定M昭40	石井 勝重
C昭41B	高澤 由行	M昭36B	大野 繁樹	M平2A	栗崎 彰二	E昭38B	香焼 正利	定M昭40	土屋(高橋)義造
C昭41B	田久保 憲次	M昭36B	野口 清	E M平5A	大平 憲秋	E昭38B	深山 傳	定M昭41A	松戸 正光
C昭42A	宮崎 一雄	M昭36B	春田 実章	E M平23A	長岐 一輝	E昭39A	岡田 悦郎	定M昭42B	岡本 武揮
C昭42B	椎根(鈴木)一枝	M昭36C	梅澤 秀男	E昭16②	E昭16②	E昭40A	小田(中原)紀次	定M昭43B	齊藤 幸四郎
C昭45A	山田 善得	M昭37A	篠崎 三郎	E昭18	渡邊 義光	E昭41A	岩井(大熊)猛和	定M昭43B	中村 正夫
C昭45B	奥谷(伊藤)香世子	M昭37A	若月 忠良	E昭19②	吉野 勝治	E昭41A	片岡 英	定M昭43B	松戸 操
C昭46A	山倉(山田)訓久	M昭37B	喜多村 光春	E昭20	春名 利昌	E昭41A	桑田 泓	一般個人	野村 貞明
C昭46B	吉原 茂	M昭37B	松崎 文男	E昭23	山本 悌二郎	E昭41A	佐々木 良恵		
C昭56A	中里 春夫	M昭37C	大野 開雄	E昭24	石井 進	E昭41A	篠塚 登寿		
C昭57B	真下 房雄	M昭37C	北川 文彰	E昭25A	篠崎 庄一郎	E昭41A	布施 敏雄		

千葉工業同窓会本部ホームページ <https://chibakogyo-dosokai.jimdo.com>

千葉工業高等学校 <https://cms1.chiba-c.ed.jp/chiba-th/>

千葉市支部 <https://chikou-dosokai-chiba.net/>

南総支部 <https://www.facebook.com/chikounansou>

東葛支部 <http://chikotoukatu.web.fc2.com/index.htm>

「同窓会寄付金」のお願い

- ・「同窓会寄付金」にご賛同いただける方は、一口1,000円 合計金額を払込取扱票の金額欄に、ご記入し振り込んでください。寄付金の受付は、いつでも何口でも歓迎します。
- ・同窓会報に寄付金者名を掲載させていただきます。なお、匿名希望の方は匿名希望に○印をしてください。

ゆうちょ銀行または郵便局 口座記号番号 00150=4=93262 (振込用紙 赤色)
振込手数料は同窓会本部で負担します。

「第35回 千葉工業同窓祭」にご参加ください

- 日時 2020年6月28日(日) 11:30~14:00
- 会場 JFE みやざき倶楽部
千葉市中央区宮崎1-15 TEL043-268-6800
JR蘇我駅 徒歩15分
京成千原線 千葉寺駅 徒歩7分
- 会費 5,000円



喜寿のお祝いを予定しております。生年月日の記入をお忘れなくお願いします。(昭和18年1月1日~昭和18年12月31日生)

※千葉工業同窓祭実行委員会の振込用紙 赤色にて5月末日までに振り込んでください。

振込用紙がお手元に無い方は、下記の口座に振り込みをお願いいたします。

振込手数料は同窓会本部で負担します。

ゆうちょ銀行または郵便局 口座名称 千葉工業同窓祭実行委員会
口座記号番号 00210-4-104741 (振込用紙 赤色)

※卒業3年以内の方は無料です。参加希望者は5月末日までに必ず同窓会事務局に連絡ください。

千葉工業同窓会 総会のお知らせ

2年に1回開催する「総会」を開催します。常任幹事、幹事(各クラスから選出、各地域支部から推薦)はもちろん、すべての同窓会員がご参集願います。

●日時: 2020年5月23日(土) 14:00

●会場: 千工会館

●議事: 会務報告・会務計画・役員改選 他

◆編集後記◆

同窓会報第31号は年号が平成から令和に変わった年にお届けします。2019年は、テニス、ゴルフに女性が活躍、ラグビーのワールドカップが開催されました。ノーベル賞には吉野氏が受賞し明るい雰囲気でしたが、秋の豪雨、台風で

千葉県東部に甚大な被害を受けました。今回は特別に各支部から寄せられた被害状況の記事を掲載しました。被災された方の早期の復旧を祈ります。(若月)

題字 安藤 信吉 (20M)

千葉工業同窓会報

第31号

発行日 令和2年3月1日

発行者 千葉工業同窓会 会長 布施 敏雄

事務局 〒260-0815 千葉市中央区今井町1478

千葉県立千葉工業高等学校内

TEL043-264-6251 FAX043-268-5524

印刷 株式会社 千都